

2022年10月18日
株式会社小野部製函所
代表取締役 山本敦子

環境についての取組み方針

1. 基本姿勢

当社は事業実施にあたり、環境課題を認識し解決する仕組みを作る。

2. 化学物質の管理

製品中の化学物質を管理し、化学物質の取扱量を把握し必要な場合は行政に報告する。

3. 排水・汚泥・廃棄の管理及び発生の削減

法令に定められた水準同等以上の自主的な環境負荷削減目標を定める。また、公害の発生を予防し、排水・排気等の監視・制御を実施し、流出量の削減に取り組む。

4. 資源(エネルギー、水、原材料等)の利用

省資源・省エネルギーの自主目標を設定し、継続的な資源・エネルギーの有効活用を図る。

5. 温室効果ガスの排出量削減

気候変動への対応として、二酸化炭素、メタン、フロン類等の温室効果ガスの削減目標を設定し、削減に取り組む。

6. 廃棄物の特定、管理、削減、責任ある廃棄

自主的な削減目標を設定し、削減に取り組む。

7. 生物多様性への取組み

事業が生態系に与える直接・間接的影響の検討を行い、生物多様性の保全と持続可能な利用に取り組む。

8. 取組みの責任と是正措置

取組み責任者は代表取締役で、責任部門は取締役会である。

取組みの結果の確認、必要な是正措置は品質マニュアルに記載のマネジメントレビューで行う。

以上